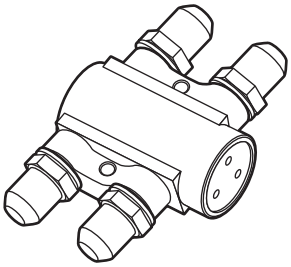
サーモスタット
取り扱い説明書

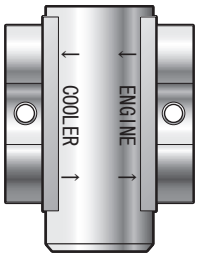
ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください

仕・　様



サーモスタット作動開始温度・　：70℃
サーモスタット全閉温度・　　：80℃

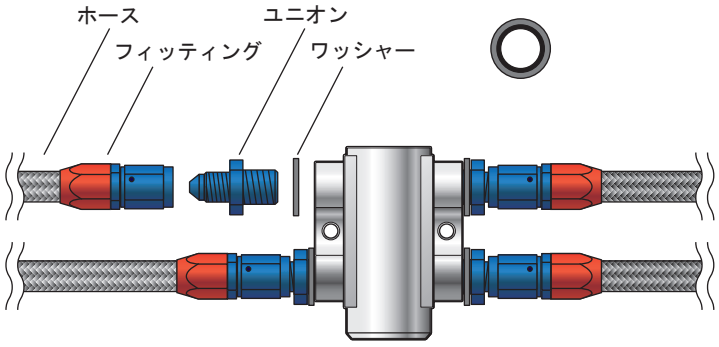
- 形状記憶合金スプリングを採用した、サーモスタットです。
- エンジンオイルの温度が低い時、エンジンを始動してからエンジンが温まるまでは、オイルクーラーコアへオイルが流れることなく、すばやく暖機が行えます。
- 走行中に外気温が低く、油温が下がった場合には、サーモスタットが作動しオーバークールを防ぎます。
- サーモスタットサイドに固定用穴を新設。



⚠ 警・告

サーモスタットにはオイルの流れる方向があります。
本体に刻印されている方向にしたがってオイルラインを取り付けてください。
逆向きに取り付けるとサーモスタットの機能が正常に作動しません。

取　付　手　順



- ユニオンにワッシャーを通して、サーモスタット本体に取り付けます。
- ユニオンにオイルクーラーホースを取り付けます。

注意事項
- ユニオンのテーパー部にオイルを少量塗布して締付けてください。
- オイルホース締め込み時、ユニオンを固定して締め込んでください。

⚠ 注　意　事　項

- サーモスタットは非分解部品です。分解・改造等は行わないでください。
- サーモスタット及びオイルクーラーホースをマフラー・エンジン・キャブレター等へ接触しないように取り付けを行ってください。接触する場合は、断熱・保護材等を使用してください。
  （振動によりサーモスタット・エンジン等が破損する恐れがあります）
- 油温計のセンサー取り付け位置によっては、サーモスタットと10℃以上差がある場合があります。
- サーモスタット取り付け後、エンジンを始動してオイル漏れ等ない事を確認してください。

本製品の内容は平成17年12 月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください

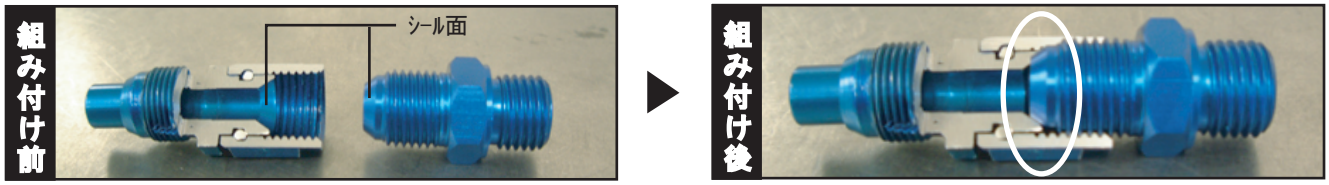
株式会社 アクティブ
〒470-0117　愛知県日進市藤塚七丁目５５番地
TEL 0561-72-7011（代）　FAX 0561-72-7012
ホームページ・http://www.acv.co.jp
E-メール・　info@acv.co.jp

051215KIT00

ACTIVE フィッテイング取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください

＜フィッティングの取り付け＞



1. フィッテイングはテーパー面を圧着させることによって密着させる仕組みになっています。テーパー面は非常に重要な部分ですので傷等を入れないよう慎重に取り扱いをしてください。
   - （テーパー面に傷が入った場合オイル漏れを起こす原因になります）
2. ネジ部にはオイル・テーパー面にはグリスを塗布して組み付けてください。
3. 再使用を繰り返したり、テーパー面に傷が入った場合にはコニカルシールを使用して組み付けてください。
   - （コニカルシールをご使用の際には、グリスを塗布して組み付けてください）
   - （　#6用　品番：169106　/　#8用　品番：169108　）
4. ユニオンをエンジン・クランクケース等に取り付けた後、フィッティングを取り付ける場合は必ずユニオンをスパナ等で固定して、フィッティングを締め込んでください。ユニオンを固定せずにフィッティングを締め込みますと、フィッティングと同時にユニオンが供回りし増し締めされエンジン・クランクケース等を破損する恐れがありますのでご注意ください。
5. ネジ部にシールテープは使用しないでください。
   - （テーパー面が密着せずオイル漏れを起こす原因になります）

本製品の内容は平成19年09月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください

ACTIVE 株式会社 アクティブ
〒470-0117　愛知県日進市藤塚七丁目５５番地
TEL 0561-72-7011（代）　FAX 0561-72-7012
ホームページ・http://www.acv.co.jp
E-メール・　info@acv.co.jp

070915KIT00

ACTIVE 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

⚠ 危　険　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- エンジン始動時及び停止直後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっており、必ず冷間時に作業をすること。（素手で触ると火傷をする恐れがあります）
- 作業を行う際は水平な場所で車輌を安定させた、安全な状態で作業を行うこと。（オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります）
- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。また近くにガソリン等の危険物や可燃物を置かないこと。（火災の原因になります）
- 排気ガスには有害成分が含まれているため、換気のよいところで作業を行うこと。（一酸化炭素中毒等になる恐れがあります）

⚠ 警　告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- ボルト・ナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守してください。（締め付け不良はボルト・ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあります）
- 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行なってください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- 当社指定車種以外には取り付けは行なわないでください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- お客様ご自身による分解・改造・修理は危険ですので行なわないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
- 法定速度を厳守して安全運転を心がけてください。

⚠ 注　意　誤った取り扱いをすると、人が傷害および物的損害を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- 取り付けの際には、整備に適した作業着・帽子・安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡・防塵マスク・手袋等の保護用具を着用して身体を守ってください。
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認したうえで走行してください。
- 製品取り付け後は、ボルト・ナット等を約100km走行後改めて規定トルクで増し締めを行なってください。また500km毎に定期点検を、お客様の責任において行なってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常箇所の点検を行なってください。